

産学官連携講座

# 地域活性化と新しい産業 ～再び、パラダイムシフトの時代が来た!～

世界はデジタル化やグローバル化が進み、地域経済活動も大きく変化しています。地域に根ざす企業が、この変革の時代を乗り切るためには、志とデータサイエンスの知識が必要になります。変化を興すヒントは、人にあり、積み重ねてきたデータにあり、そして、これまでのプロセスにあるかもしれません。データサイエンスに関する学びで、発想の転換を!当たりまえの壁を、ビジネスの常識を、超えていこう!

第1回

チェンジリーダーになろう  
～外部指向診断と変革管理指向診断

1/13  
木

日本文理大学 学長  
講師) 橋本 堅次郎 氏 Hashimoto Kenjiro

第2回

データ駆動型社会で生きる  
～データサイエンスへの誘い

1/20  
木

日本文理大学 工学部 教授  
講師) 衛藤 俊寿 氏 Eto Toshihisa

第3回

データ駆動型社会で働く  
～データサイエンスのビジネス活用

1/27  
木

日本文理大学 工学部 教授  
講師) 衛藤 俊寿 氏 Eto Toshihisa

第4回

勘・コツ・閃きに頼らない  
“ヒット商品”のつくりかた

2/3  
木

日本文理大学 経営経済学部 准教授  
講師) 小久保 雄介 氏 Kokubo Yusuke

時間 | 18:30～20:20 (18:00開場)

会場 | J:COM ホルトホール大分 2F  
セミナールーム

当日 | [開 場] 18:00  
スケジュール | [講 演] 18:30～20:20 [閉 場] 20:30

対象 | テーマに興味のある方  
大分市内に居住、または勤務の方優先

受講料 | 無料

定員 | 20名(先着順)

申込方法 | FAXまたはEメールに住所、氏名、勤務地、電話番号を記入し、12月1日(水)～1月11日(火)までに下記お申し込み先へお送りください。ホームページからも申込みできます。

※下記URLのホームページからも申込みできます。※大分市産業活性化プラザへ直接お持ちになっても結構です。※募集期間中でも途中で募集を終了する場合があります。

**!** 新型コロナウイルス感染予防のため以下のお願いをご了承の上受講申込みをしてください。

●当日体調がすぐれない方は受講を控えてください。 ●会場内では不織布マスクを持参の上、着用してください。 ●入室時に体温測定と備え付けの消毒液での手指消毒にご協力ください。 ●着席できる位置が決まっていますので、それ以外の場所に座らないでください。 ●開催形式によってはフェイスシールド等を着用いただく場合があります。(主催者が用意します) ●状況によっては中止する場合があります。 ●その他、記載事項以外にお願いする場合がありますのでご協力願います。

●支援ルームをご利用ください

大分市産業活性化プラザでは、創業や新たな事業活動に関する相談が無料で出来ます。事前に、電話にて予約下さい。

TEL:097-576-8879

お申し込み・お問い合わせ

大分市産業活性化プラザ

〒870-0839 大分県大分市金池南一丁目5番1号 ホルトホール大分2F  
✉ plaza-event@horutohall.jp

TEL 097-576-8879 FAX 097-544-3011

セミナー情報・受講申込みサイト

<http://sangyo.horutohall-oita.jp/>



今回の講座をホルトホール以外の会場でオンライン受講希望の方は、下記サイトをご覧ください。

おおいた地域連携プラットフォーム「キャンパスおおいた」

<https://campusoita.com/>

問合せ先:おおいた地域連携プラットフォーム 日本文理大学協働事務局

E-mail : coc@nbu.ac.jp



産学官連携講座

# 地域活性化と新しい産業～再び、パラダイムシフトの時代が来た!～

## 第1回 1/13(木)

【講師】

日本文理大学  
学長

**橋本 堅次郎 氏**

Hashimoto Kenjiro



### 『チェンジリーダーになろう～外部指向診断と変革管理指向診断』

2021年4月1日の学長就任にあたり、多くの方々に会える機会を持ちました。業界・職種・職責に関わらず、共通の話題は「学び直しの機会を持ちたい」というご意見が多く、アフターコロナに向けた組織体制を整えておきたいと考えておられる方が多いことがわかりました。今日の世界は、デジタル化、グローバル化が急速に進み、社会が大きく変化し、企業は、常に、市場の動向に影響を受け続けています。これまでの経営診断においては、米国のマーケティング学を中心に、企業や組織の外部指向性(特に市場志向・顧客重視)に関して盛んに議論されてきました。また、リーダーの外部に対する意識の診断と、その意識が現場に行かされているかに関する診断の2つに分けてマネジメントを展開することが求められてきましたが、市場の変化が大きすぎる昨今の状況においては、これまでの外部志向診断に加え、変革志向診断を上手く取り込んだ「チェンジリーダー」を育成する社会人の学び直しが重要だと考えています。それぞれが「チェンジリーダー」としての強みを生かせるチームづくりのヒントを解説します。皆さんとともに、大変革の時代を乗り切っていきたいと思っております。

## 第2・3回 1/20(木)1/27(木)

【講師】

日本文理大学  
工学部 教授

**衛藤 俊寿 氏**

Eto Toshihisa



### 『データ駆動型社会で生きる～データサイエンスへの誘い』

私たちの生きている社会は、インターネットや通信デバイスの発達に伴い、狩猟社会、農耕社会、工業社会を経て情報が価値を持つ情報社会へと発展してきました。さらに、すべての人とモノがIoTで繋がることにより膨大なデータが発生し、データが生み出す価値が社会を動かす「データ駆動型社会」に突入しています。新しい社会では、どのような技術によって、どのような変化が生まれているのか、そして、私たちが社会人として身につけておくべき素養とは何か、データやAIの利活用における事例を通してデータ駆動型社会を生きるためのデータサイエンスを解説します。

### 『データ駆動型社会で働く～データサイエンスのビジネス活用』

民間企業のシステムエンジニアとして、データ解析等の実務を経験してきた中で、製薬・医療・サービス業など様々な業界から「持っているデータをどのように使えば良いのか?」と相談されることがよくありました。近年、AIの発展により、ビッグデータと呼ばれる膨大なデータを効率よく扱えるようになり、様々な場面でデータサイエンスは多くの価値を生み出しています。しかし、分析に走り過ぎてしまうと、目標を見間違えてしまうこともあり、そのプロセスでは常に目的を見据えながら何を選択するかを見抜くことが重要です。様々な領域でデータ・AIが利活用されていることのベストプラクティスとそのプロセスを解説するとともに、データサイエンスを実際のビジネスの現場に適用する際のポイントをご一緒に考えていきたいと思います。

## 第4回 2/3(木)

【講師】

日本文理大学  
経営経済学部 准教授

**小久保 雄介 氏**

Kokubo Yusuke



### 『勘・コツ・閃きに頼らない“ヒット商品”のつくりかた』

商品開発の現場ではKKH(カン・コツ・ヒラメキ)による売れるのか売れないのかが分からない企画が横行しています。昨今、そのような状況を打破すべく、様々なデータを使い企画を行う企業が増えてきたのですが、その一方で、大量のデータの持て余しや活用方法が分からないというケースも散見されます。このセミナーではヒット商品に結びつくキーワードである「感動」や「顧客価値」をどのようにしてデータから導き出せるのか、さらに、データマイニングを使った商品開発やこの手法で取り組んできた産学協同で生み出した数々のヒット商品の事例をもとに、ヒット商品の効率よくつくり方について解説します。

## 大分市産業活性化プラザ主催セミナー申込書

大分市産業活性化プラザ 行き

**FAX.097-544-3011**

**MAIL:plaza-event@horutohall.jp**

〒 住 所		
ふりがな	勤務地	どちらかに○
氏 名		大分市内 ・ 市外
電話番号	どちらかに○ 「感染防止のための受講者へのお願い」について	承諾する ・ 承諾しない ※承諾いただけない場合は受講できません。
FAX番号		
メールアドレス		
はじめて大分市産業活性化プラザ共催セミナーに申し込まれる方へ 今後、セミナー開催案内をメール等でお知らせしてよろしいでしょうか		このセミナーをどちらでお知りになりましたか <b>はい ・ いいえ</b>

●必要事項をご記入の上、12月1日(水)～1月11日(火)までにFAX・メールにてお申し込みください。  
●大分市産業活性化プラザへ直接お持ちになっても結構です。

●ご記入いただいた内容は、セミナー開催業務に必要な範囲に限定して使用させていただきます。  
●募集期間中でも途中で募集を終了する場合があります。予めご了承ください。